

所沢を語る

(第7回)

所沢には先人達が残した歴史・文化・産業・神社仏閣の話題、所沢の発展に活躍した人の功績の話題、そして語り継がれた民話が沢山あります。これらの話題を以下により語ります。

語る日時；12月4日(土) 14:00～
場所；生涯学習推進センター

所沢市並木6-4-1 (航空公園駅前バス1番乗場乗車、秩父学園入口下車)



今回語る話題



第一話 三ヶ島霞子

40歳7ヶ月の短い生涯に6000首以上の短歌を残した所沢ゆかりの歌人三ヶ島霞子。霞子の一人娘倉片みなみの著書「霞子慕情」をもとに三ヶ島霞子の生涯を語ります。

語る人；中澤恵都 時間；14:05～14:40

第二話 航空発祥の地・所沢

(トコトコクイズとカードパネルで楽しく)

“昔懐かしい飛行船の未来”夢とロマンの旅へ・飛行船「雄飛号」所沢から大阪に 今日はい！・「イ号飛行船」アンリ・ファルマンとお空でデート・歌人斉藤茂吉 見上げてみれば飛行船

語る人；尾野悠久、時間；14:45～15:20

第三話 人形の町所沢

所沢の地場産業の一つ、ひな人形と押絵羽子板の始まり。その盛衰の原因と今後の展開について語ります。

語る人；安田好子、時間；15:25～16:00

コロナ感染は縮小しましたが、今後のコロナ対応・対策の為、消毒・マスク着用、先着30名とさせていただきます。ご理解、ご協力下さい。

参加費；無料

次回は1月15日(土) 話題を変えて語ります。ご来場下さい。

主催；生涯学習をすすめる所沢市民会議

実施；「所沢を語る」実行委員会

問い合わせ；所沢市生涯学習推進センター内 (04-2991-0303)